



## R コマンド

---

この章では、R で始まる基本的な Cisco NX-OS システム コマンドについて説明します。

# reload

スイッチおよび接続されているすべてのファブリック エクステンダ シャーシまたは特定のファブリック エクステンダをリロードするには、**reload** コマンドを使用します。

**reload** {**all** | **fex chassis\_ID**}

## 構文の説明

<b>all</b>	Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチ全体および接続されているすべてのファブリック エクステンダ シャーシをリブートします。
<b>fex chassis_ID</b>	特定のファブリック エクステンダ シャーシをリブートします。シャーシ ID の範囲は、100 ~ 199 です。

## コマンド デフォルト

Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチをリロードします。

## コマンド モード

EXEC モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。
4.0(1a)N2(1)	Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダのサポートが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**reload** コマンドを使用すると、スイッチおよびファブリック エクステンダ上のトラフィックが中断されます。



(注)

**reload** コマンドでは、実行コンフィギュレーションが保存されません。デバイスの現在のコンフィギュレーションを保存するには、**copy running-config startup-config** コマンドを使用します。

## 例

次に、Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチをリロードする例を示します。

```
switch# copy running-config startup-config
switch# reload
This command will reboot the system. (y/n)? [n] y
```

次に、ファブリック エクステンダをリロードする例を示します。

```
switch# reload fex 101
WARNING: This command will reboot FEX 101
Do you want to continue? (y/n) [n] y
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>copy running-config startup-config</b>	現在の実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。
<b>show version</b>	ソフトウェア バージョンに関する情報を表示します。

# rmdir

ディレクトリを削除するには、**rmdir** コマンドを使用します。

**rmdir** [*filesystem*: [//*server*/]] *directory*

## 構文の説明

<i>filesystem</i> :	(任意) ファイル システムの名前。有効な値は、 <b>bootflash</b> 、 <b>modflash</b> または <b>volatile</b> です。
// <i>server</i> /	(任意) サーバの名前。有効な値は、 <b>///</b> 、 <b>//module-1/</b> 、 <b>//sup-1/</b> 、 <b>//sup-active/</b> または <b>//sup-local/</b> です。2 個のスラッシュ (//) を含む必要があります。
<i>directory</i>	削除するディレクトリの名前。ディレクトリ名では、大文字と小文字が区別されます。



(注)

*filesystem://server/directory* スtringにはスペースを含めることはできません。この文字列の各要素は、コロン (:) とスラッシュ (/) で区切ります。

## コマンド デフォルト

なし

## コマンド モード

EXEC モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

## 例

次の例では、ディレクトリを 1 つ削除する方法を示します。

```
switch# rmdir my_files
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>cd</b>	現在の作業ディレクトリを変更します。
<b>delete</b>	ファイルまたはディレクトリを削除します。
<b>dir</b>	ディレクトリの内容を表示します。
<b>pwd</b>	現在の作業ディレクトリ名を表示します。

# run-script

コマンドライン インターフェイス (CLI) でコマンド スクリプト ファイルを実行するには、**run-script** コマンドを使用します。

**run-script** [*filesystem*://*module*/][*directory*/]*filename*

## 構文の説明

<i>filesystem</i> :	(任意) ファイル システムの名前。名前では、大文字と小文字が区別されません。
<i>//module/</i>	(任意) スーパーバイザ モジュールの ID。有効な値は、 <b>sup-active</b> 、 <b>sup-local</b> 、 <b>sup-remote</b> または <b>sup-standby</b> です。ID では、大文字と小文字が区別されます。
<i>directory/</i>	(任意) ディレクトリの名前。名前では、大文字と小文字が区別されます。
<i>filename</i>	コマンドファイルの名前。名前では、大文字と小文字が区別されます。



(注)

*filesystem://server/directory/filename* スtringにはスペースを含めることはできません。この文字列の各要素は、コロン (:) とスラッシュ (/) で区切ります。

## コマンド デフォルト

なし

## コマンド モード

EXEC モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

リモート デバイスでコマンド ファイルを作成し、**copy** コマンドで Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチにダウンロードする必要があります。

## 例

次に、コマンド スクリプト ファイルを実行する例を示します。

```
switch# run-script script-file
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>cd</b>	現在の作業ディレクトリを変更します。
<b>copy</b>	ファイルをコピーします。
<b>dir</b>	ディレクトリの内容を表示します。
<b>echo</b>	端末にテスト文字列を表示します。

コマンド	説明
<code>pwd</code>	現在の作業ディレクトリ名を表示します。
<code>sleep</code>	定義した秒数の間、CLI を一時停止します。